



西湘地域連合ニュース

日本労働組合総連合会神奈川県連合会西湘地域連合
連絡事務所：平塚市宮松町6-10チサカビル2F

西湘地域連合機関紙 2017年8月25日
発行人：齊藤政和 編集責任：諸星尚文

10月1日より956円

8月7日、神奈川県地方最低賃金審議会は、2017年度の神奈川県地方最低賃金について目安通り26円（956円）を採決により答申することを決定致しました。

使用者側委員は、名目GDPの進捗を踏まえれば17円～18。しかし、最大限譲歩し、Bランク（25円）との格差圧縮。Aランク内の格差圧縮が必要との理由で、24円の提示があった。労働者側委員は、現使用者提示の24円については、その理由が隣県と格差圧縮聞いた。

隣県との格差圧縮で、神奈川県水準を下げるということはありません。最低賃金審議会の役割からしても、その考え方は反していると言わざるを得ず、このような理由で「全会一致」としたら神奈川県審議資質が問われるものである！

また、労働側が提示し資料では隣県との格差大きくなく、経営上影響は説明されていない。2年前に、目安を下回ったことの再来は容認できない！かと言って、目安を上回るこの理屈も難しく労働側が+α求めている意味を理解して欲しい。と主張。公益委員は、各県の結審状況、東京も目安確保の見通しを踏まえ、7日の結審においては、公益見解として目安通り26円を提示し、採決を行いたい。とし7日の結審では公益2・労働3＝賛成5票、使用者3＝反対3票の結果で26円決定。で答申が決定した。今後は特定最賃の必要性審議に移ります。

地域版多聞善塾

9月の多聞善塾は秦野・伊勢原地区では推薦議員の都合がつかず開催せきませんでした。平塚・中地区では小泉平塚市議を招いて開催致しました。

小泉市議からからは9月の議会報告を議員の質問時間や議会質問の仕組みを中心に報告され、議員が行った一般質問の2020東京オリンピックのリトアニアキャンプ地対策等話を話して頂きました。質問では住民が増えた地区での信号機の設置、現在議論が進められている平塚市の公共施設駐車場の有料化について質問が出されました。

